

危険運転傷害 逮捕

睡眠薬を飲んで 「ぼーっとして事故」

正面衝突で、3人が重軽傷
軽トラの男を、危険運転傷害の疑いで逮捕

2023-02-15

睡眠導入剤の影響で、正常な運転ができない状態で軽トラックを運転して、3人に重軽傷を負わせたとして、54歳の男が危険運転傷害の疑いで逮捕された。

男の運転する軽トラックは、対向車線の軽乗用車と正面衝突した。

◆センターラインをはみ出し対向車と「正面衝突」

容疑者は先月9日、福岡県で運転前に飲んだ睡眠薬の影響が残った状態で軽トラックを運転。正常な運転が難しい状態に陥り、センターラインをはみ出し、反対車線の軽乗用車と正面衝突した疑いが持たれている。

軽乗用車には男女3人が乗っていて、運転手の男性（71）と後部座席の女性（72）が重傷。助手席の女性（44）も大けがをした。

◆目がうつろ 「睡眠薬を飲んでぼーっとしていた」

警察によると、容疑者は事故を起こす約2時間前に近くのコンビニで睡眠薬を飲んだという。事故直後は、目がうつろな状態で病院に運ばれた。

取り調べに対し「睡眠薬を飲んでぼーっとしてしまい交通事故を起こしたことに間違いありません」と容疑を認めているという。